

平成 30 年 度

幼稚園教員資格認定試験

教職に関する科目 (I)

注 意 事 項

受験者は、下記注意事項によること。それ以外の注意事項は試験運営大学の指示によること。

1. 試験監督者の「始め。」の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 運営大学名、氏名、受験番号、受験科目を平成 30 年度「幼稚園・小学校教員資格認定試験解答カード」(以下、「解答カード」という。)の指定された欄に必ず記入してください。
3. 受験番号、受験科目をマークしてください。
ただし、受験科目のマークについては、幼稚園の欄にマークしてください。
4. 解答カードの中で特に受験番号、受験科目の欄の記入及びマークを間違えると失格になるので注意してください。
5. 解答は、全て解答カードの解答欄にマークで記入してください。問題冊子に答えを書いても無効です。
6. マークは必ず鉛筆を使用して、枠内にきちんと記入してください。
訂正するときは、消しゴムで完全に消してください。また、解答カードを曲げたり折ったりしてはいけません。
解答カードが汚れた場合や折れてしまった場合は、試験監督者に解答カードの交換を申し出てください。
7. この試験の解答時間は、「始め。」の合図があってから 60分です。
8. 試験が終わるまで退室できません。 [マーク例]
9. 試験監督者の「やめ。」の合図があったら、直ちにやめてください。 (よい例) ●
10. 下書きには問題冊子の余白を使用してください。
11. 試験終了後、問題冊子を必ず持ち帰ってください。 (悪い例) ⊙ ⊗ ⊕ ⊖

問 1 キルパトリック (Kilpatrick, W. H.)による「プロジェクト・メソッド」について述べた記述として最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア さながらの生活-自由・設備-自己充実-充実指導-誘導-教導と、子どもの生活からはじまる保育論
- イ 幼児の自己活動を促進するための遊び道具を使った保育
- ウ 学習者自身が社会的環境の中で目的のある活動を企画・実行することを重視する教育方法
- エ 「感覚の敏感期」を利用して、意識して感覚器官を使って行う保育法

問 2 次の文章は、ある人物について述べたものである。その人物名として最も適切なものを、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

イギリスの産業革命期、女性や子どもが工場に徴用されるようになったことから、家庭育児の機会減少や養育環境の悪化を憂えた。自身の経営するニューラナークの紡績工場内に「性格形成学院」を設置し、女性労働者の子どもや児童労働者を対象に教育活動を行った。

- ア モンテッソーリ (Montessori, M.)
- イ オウエン (Owen, R.)
- ウ コメニウス (Comenius, J. A.)
- エ ペスタロッチ (Pestalozzi, J. H.)

問 3 次の文章は、ある人物について述べたものである。その人物名として最も適切なものを、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

1947(昭和 22)年制定の「学校教育法」の草案作りや、幼稚園教育要領作成にたずさわるなど幼児教育の発展に尽力した。保育とは、外からの保護と内からの発達を助けることが一体となったものであると考えた。著書に『倉橋惣三・その人と思想』がある。

- ア 橋詰良一
- イ 坂元彦太郎
- ウ 森有礼
- エ 及川平治

問 4 遊びに関して、「遊び」と「文化」を同時並列なものとして捉えたカイヨワ(Caillois, R.)が「遊びの分類」として提唱した4つの区分として最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 「マイクロ・システム」「メゾ・システム」「エクソ・システム」「マクロ・システム」
- イ 「機能遊び」「虚構遊び」「受容遊び」「構成遊び」
- ウ 「感覚運動的遊び」「象徴的遊び」「直観的遊び」「具体的操作の遊び」
- エ 「アゴン」「アレア」「ミミクリ」「イリンクス」

問 5 次の文章は、ある人物について述べたものである。その人物名として最も適切なものを、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

アメリカの心理学者・教育学者。神経生理学以外の社会的条件とのかかわりを重んじ、知覚研究に新しい方向を示した。著書の『教育の過程』では、「どのような教科でも、どの年齢のどの子どもに対してでも、知的性格をそのまま保って、効果的に教えることができる」と主張した。発見学習を提唱し、教育の現代化を推し進めた。

- ア ブルーナー(Bruner, J. S.)
- イ ボウルビー(Bowlby, J. M.)
- ウ ヴィゴツキー(Vygotsky, L. S.)
- エ ギブソン(Gibson, J. J.)

問 6 自閉スペクトラム症(ASD)に関して必ず該当する説明として適切でないものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 脳機能に障害がある。
- イ 感情の共有に困難がある。
- ウ 社会的コミュニケーションにおいて障害がある。
- エ 知的能力障害がある。

問 7 心理学に関連する語句の説明として最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

ア ラポール(rapport)とは、幼児期後半に見られる親密な仲間関係のことである。

イ アフォーダンス(affordance)とは、自分自身が他者から愛されていて、十分信頼に足るという感覚のことである。

ウ レディネス(readiness)とは、学習ができるようになる心身の準備態勢のことである。

エ アタッチメント(attachment)とは、鳥類のヒナが孵化後の特定の時期に目にした動くものに対して後追い反応を示すことである。

問 8 次の文章中の に当てはまる語句として最も適切なものを、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

は、他者の考えや意図といった心のはたらきを理解し、他者の行動を予測することができる認知能力である。幼児期に発達することが知られており、誤信念課題などを用いてその発達過程を見ることができる。

ア 自己中心性

イ 心の理論

ウ 9ヶ月革命

エ 精神間機能

問 9 学習に関して、次の[A 群]には代表的な理論名が、[B 群]にはその具体例が示されている。組合せとして最も適切なものを、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

[A 群]

- ① 古典的条件づけ(レスポナント条件づけ)
- ② 道具的条件づけ(オペラント条件づけ)
- ③ 観察学習(モデリング)

[B 群]

- a 幼稚園で先生のお手伝いをしたら「ありがとう」と感謝されて嬉しかった。それ以降、先生のお手伝いをたくさんするようになった。
- b 何度も繰り返し問題を解いているうちに、コツを掴んで早いスピードで間違えずに解けるようになった。
- c 学校で友達にからかわれて気分が悪くなるが続いた。その後、自宅で学校へ行くことを考えただけで気分が悪くなるようになった。
- d 教室に落ちているゴミを拾ったら仲間の前で先生に褒められた子どもがいた。それ以来、他の子どもたちも落ちているゴミを見つけると拾うようになった。

- | | ① | ② | ③ |
|---|---|---|---|
| ア | a | d | b |
| イ | a | c | d |
| ウ | c | a | d |
| エ | d | c | b |

問10 「教育基本法」(平成 18 年法律第 120 号)の条文として正しいものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 教育公務員は、その職責を遂行するために、絶えず研修に努めなければならない。
- イ 幼児期の教育は、生涯にわたる学力の基礎を培う重要なものであることにかんがみ、国及び地方公共団体は、幼児の健やかな成長に資する良好な学習環境の整備その他適当な方法によって、その振興に努めなければならない。
- ウ 教育は、人格の完成を目指し、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な国民の育成を期して行われなければならない。
- エ 法律に定める学校の教員は、子の教育について第一義的責任を有するものであつて、生活のために必要な習慣を身に付けさせるとともに、自立心を育成し、心身の調和のとれた発達を図るよう努めるものとする。

問11 「学校教育法」(昭和 22 年法律第 26 号)の条文として正しいものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 学校においては、別に法律で定めるところにより、幼児、児童、生徒及び学生並びに職員の健康の保持増進を図るため、必要に応じて健康診断を行い、その他その保健に必要な措置を講じることができる。
- イ 幼稚園は、義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長することを目的とする。
- ウ 園長は、幼児の保育をつかさどり、並びに教諭その他の職員に対して、保育の改善及び充実のために必要な指導及び助言を行う。
- エ 特別支援学校は、視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由者又は病弱者(身体虚弱者を含む。(略))に対して、幼稚園、小学校、中学校又は高等学校に準ずる教育を施すとともに、障害による生活上の困難を克服し自立を図るために必要な思考力、判断力、表現力を授けることを目的とする。

問12 「日本国憲法」(昭和 21 年憲法)の条文として正しいものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

ア すべて国民は、ひとしく、その学力および適正に応じた教育を受ける機会を与えられなければならない。人種、信条、性別、社会的身分、経済的地位又は門地によって、教育上差別されない。

イ 国民は、すべての基本的人権の享有を妨げられない。この憲法が国民に保障する基本的人権は、侵すことのできない永久の権利として、現在及び将来の国民に与えられる。

ウ 公務員を選定し、及びこれを罷免することは、任命権者の職責である。

エ 国民は、その保護する子に、別に法律で定めるところにより、幼児教育を受けさせなければならない。

問13 「学校保健安全法」(昭和 33 年法律第 56 号)の条文として誤っているものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

ア 学校においては、児童生徒の心身の健康の保持増進を図るため、児童生徒の健康診断について計画を策定することができる。

イ 学校には、健康診断、健康相談、保健指導、救急処置その他の保健に関する措置を行うため、保健室を設けるものとする。

ウ 校長は、感染症にかかっている、かかっている疑いがあり、又はかかるおそれのある児童生徒等があるときは、政令で定めるところにより、出席を停止させることができる。

エ 学校においては、児童生徒等の心身の健康に関し、健康相談を行うものとする。

問14 障害者差別解消法(「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」(平成 25 年法律第 65 号))により、障害者への「合理的配慮の提供」が求められているが、これに関する説明として適切なものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

ア 民間の事業者は、合理的配慮の提供に努める必要がない。

イ 行政機関等は、障害者から社会的障壁の除去を必要としているとの意思の表明があった場合に、負担が重すぎない範囲で対応しなければならない。

ウ この法律でいう障害者とは、障害者手帳を持っている人のことである。

エ 配慮の提供に関して、過重な負担があると判断した場合は行政の自主的判断により決定し、障害者にその理由を説明する必要は一切ない。

問15 近年のわが国における保育や教育に関わる社会的状況の説明として最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 第1子出産後、就業を継続する女性の割合が増えている。
- イ 預かり保育を実施している幼稚園は公立・私立ともに日本の幼稚園全体の約9割を超えている。
- ウ 認定こども園の類型別設置数は、幼保連携型に次いで保育所型が多い。
- エ 保育所待機児童がいる市区町村数は全体の約半数を占めている。

※出典：厚生労働省「第15回出生動向基本調査」(平成27年)

文部科学省「平成28年度幼児教育実態調査」

内閣府「認定こども園に関する状況について(平成29年4月1日現在)」

厚生労働省「保育所等関連状況取りまとめ(平成29年4月1日)」

(全15問—以下余白)